※令和４年度以降入学生用

学校番号	３００２

令和５年度　農業科（資源動物科）

教科	農業	科目	課題研究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

課題研究は、皆さんが学んできた飼育・栽培・加工技術、専門座学や生物、化学などで身に付けた知識を基に、農業や農業関連産業に関する課題の解決策を探求し、科学的な根拠に基づいた解決方法を考案します。
酪農、養豚、ふれあい動物、総合環境の４つの専攻に分かれ、次の項目について学習してください。
①　各班に分かれ、テーマや目標を決めます。
②　目標を達成するための課題や手段を書き出します。
③　１年間の計画を立て、「計画書」を作成します。また役割分担を決めます。
より深く技術や知識を伸ばすことができますので積極的に取り組んでください。なお、年間計画をたてる際には必ず、検証し、問題点や課題を見つけ、それを改善・改良し最終確認を行なう時間を設けて下さい。
また、農業クラブ級位検定「中級位」「上級位」、取得をめざしてもらいます。

２　学習の到達目標

・農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身につけるようにする
・農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業い携わる者として解決策を探求し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身につける。
・課題を解決する力の向上をめざして自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かう協働的に取り組む態度を身につける

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	課題解決のための学習活動を通して、各科目で学習した知識と技術を再確認し、自らの課題解決に活用できるより高度な知識と技術を深化・総合化し、全体を体系的・系統的に理解し、身につける	現状の把握や分析などを通して、農業に関する課題を自ら発見し、学習目的や課題を意識しながら計画的に課題解決を図り、記録、評価、検証、まとめ、発表を通し、科学的な根拠などに基づいて創造的に解決する力を身につける	課題解決に取り組む学習活動を通して、自らの課題解決能力の向上を図り、主体的かつ協働的に農業の振興や社会貢献に取り組む態度を身につける

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
年間	単元の分け目なし	1. オリエンテーション テーマ説明と班分け 2. 目標の設定 テーマに応じて、 目標(スペック)の 設定、協議 3. 課題抽出のための調査 テーマについての 情報収集と 課題の抽出、協議 4. 計画 年間計画作成 中期計画作成 5. 研究作業 動物飼育・栽培管理・畜産物加工・動物の活用等の作業 6. 検証(改善および改良) 目標(スペック)達成度の確認 改善必要項目の抽出、協議 7. 改善計画 短期計画作成 8. 改善研究作業 改善作業 9. 検証 目標(スペック)達成度の確認 10. 課題研究発表 資料作成と発表	a:農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身につける b:農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探求し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決すること c:課題を解決する力の向上うぃめざして自ら学び、農業の創造ち発展に主体的かつ協働的に取り組む			

※令和４年度以降入学生用

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度